

# 2 学年通信

新宮町立新宮東中学校  
令和8年3月9日 第97号  
文責:江頭 俊輔

## [小さい「春」見つけた!]

春は気温が上がり、身も心もあたたかくなる季節です。季節の移り変わりに、その季節らしいものを見つ  
けるときのこそ、「あ。季節が変わったな。」と鮮明に思うことができます。今回は江頭が新宮東中学校で見  
つけた「小さい春」を紹介します!

## [保健室前で小さい「春」見つけた!]



保健室前の掲示板に登場しているのが、「元  
気になる言葉の木」です。養護教諭の吉田  
先生が満開の桜を咲かせてくれています。1つ  
1つの花びらに「元気になる」言葉が書いて  
あります。どの花びらにも素敵な言葉が書い  
てあるので、是非、保健室前に行き、  
言葉を噛みしめてほしいと思います。

江頭が気になった言葉を紹介します。

○立ち止まる日があっても大丈夫。続けようとする心がある限り、人生は静かに確実に前へ進みます。

山辺先生（事務室の先生です!）

○きっとなんとかなるさー!!前を向こう!! 古川先生

○心も体も元気に楽しく 咲き開け 咲き開け～。 真田先生（支援員の先生です!）

○夢見ることができれば、それは実現できる。ウォルト・ディズニー 宮崎先生（1年生の先生です!）

○「できないかも」と「できるかも」どちらも「カモ」ならやってみよう。 砂原先生（同上）

○迷ったっていいじゃない。人生は誰だってはじめてだ。ちびキャラ 井手愛美先生

## [図書館前で小さい「春」見つけた!]

図書館の返却 box が新しくなっていることに気付いた人はいますか?進路学習  
stage 2【Job Talk】の際に職業人の方が作っていただいた返却 box がいろいろな



工程を経て、ついに新宮東中学校で返却 box と  
してデビューしました! (左図) 実際

に見ると、とても精巧に作られており、職人の技に圧倒されます。是非、  
図書館に来校するときに見てください。あたたかい気持ちに包まれるは  
ずです。

なかなか手作りのものに触れる機会が減ってきている現代だからこ  
そ、手作りのもの意味は多岐にわたります。手作りの「もの」から伝わ  
るあたたかさはそのひとつです。「もの」だと思ってしまうと、ただの  
「もの」です。「言葉」だと思ってしまうと、ただの「言葉」ですが、  
そこにあたたかさや魂を吹き込むのは、実は「受け手」の役割だと思  
います。言葉を丁寧に。「もの」としてだけではなく、あたたかい気持ち  
で。いろいろなことに気付き、あたたかく受け取る春にしましょう。

